

業界支援型への体制変革等

中期計画の概要承認

RS A 副理事長に紅林氏 定時総会

レンタル収納スペース協議会(RSA、多田充伸代表理事)は10日、東京・千代田区のKKRホテル東京で2014年度定時会員総会を開催し、事業計画や中期運営指針の概要を承認したほか、紅林康信理事を新設の副理事長職に新任した。

総会では冒頭、多田代表理事があいさつ。「サービスの認知度が高まり利便性が向上すれば、悪質な事業者も出てくる。ビジネスの危機管理が重要になってくる」と述べ、13年度に正会員6社、賛助会員5社が入会したことで、会員数が33社になったと紹介した。

来賓あいさつでは、国交省物流産業室の山倉学企画調整官が、非登録事業者のトラックルームとされるコンテナが犯罪に利用されたことに言及し、「二度とこうしたことを起こさないため、RSAと連携を密にして、情報交換を行っていく必要がある」と述べた。

承認された事業計画では、会員企業のメリット強化や業界ルールの整備・平準化、海外団体との交流を盛り込み、危機管理マニュアルの策定やアジア大会の開催などを検討していく。

事業推進委員会が策定中の中期運営指針および活動計画については、概要が報告された。指針で

は「新しい収納スペース産業の発展に寄与する」ことをRSAの理念に掲げ、「事業の透明性確立、業界内情報、法令課題等への対応」を使命とする。そのための戦略として、◎会員増を目的とした入会規程の緩和と組織の3段階化◎ベンダーやサポート会員との関係強化◎市場調査やトレードショー等の開催◎ウェブサイトのリニューアルなどを各理事を再任、石

などを行っていく。14年度から16年度の3カ年を期間とする活動計画では、14年度中に専任事務局を開設し、消費者向けから業界支援型への変革を果した上で、15年度に年次カンファレンスとトレードショーの開催や機関誌発行を実現、16年度末までに事務局の自立運営化を達成していく。16年度末の会員数は80社を目標とする。

1年任期の理事改選では、多田(押入れ産業)、紅林(ライゼ)、牛山博宣(東京急行電鉄)、スデファン・ジョセフ・スポン(キュラース)、藤井幸幸(京葉物流)、松本悟(ストレージプラ

今年度の広報キャンペーン 各種イベントに出展

JR貨物 全国12都市で予定 日本貨物鉄道(JR貨物、田村修二社長)は今

日中ビジネス ワンポイント

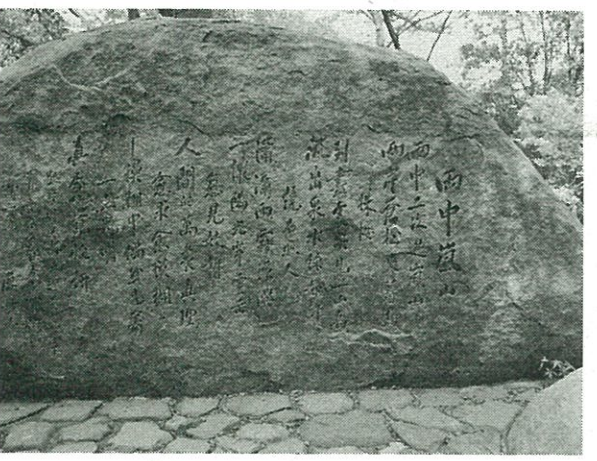


樊 婷 婷

中国上海市出身。華東師範大学卒業。元上海市放送局キャスター。1991年横浜国立大学大学院卒業(日本近代文学専攻)。同年日通商事(株)入社、同社に在籍中。

128

古都京都と 奈良を訪問(1)



「雨中嵐山」の石碑

た。金閣寺や銀閣寺は中国でも有名ですが、嵐山公園は中国人が見学したい観光地の一つです。といふのは、嵐山公園(亀山公園、京都府京都市)の南の入り口に故周恩来総理(1898~1976年、中国建国以降の國務院総理)が、日本留学時に京都の嵐山で作った「雨中嵐山」の詩を刻んだ石碑があるからです。詩碑の内容は次のとおりです。

『雨中嵐山——日本京

西郷隆好会長ら再任 千葉ト協 通常総会を開催



本武(ストレージ王)氏を新任し、多田理事を代表理事に、紅林理事を副理事長に選任した。

長を再任した。冒頭あいさつで西郷会長は、本年度は交通安全対策、環境保全対策、若年層を中心とした雇用対策、安全性優良事業所(Gマーク)認定の拡大など、重要課題に積極的に取り組み、事業を推進していくと述べた。そして交通安全対策では追突事故防止対策に力を入れ、安全機器に対する助成も引き続き実施していくとした。環境保全対策では一昨年から開始したグリーンエコプロジェクト事業を拡大するとし、環境対応車・エコタイヤの助成も実施、さらにトラックの森事業を複数自治体へ拡大させていく考えを示した。また経営基盤強化事業として運転者雇用対策として大型・中型・牽引運転免許取得に対する助成などを実施、さらに千葉県、千葉県倉庫協会と締結した災害時支援物資輸送、保管に関する協定に基づく協力会員を増やし、災害発生時に迅速な対応ができるよう体制を強化していくとともに、防災・研修施設を含めた協会施設の将来像について検討していくとした。

長谷川豊関東運輸局長、山本靖彦千葉労働局長、床並道昭千葉県地域産業推進・観光担当部長の3人が来賓祝辞を述べた。

13年度事業報告では、新規入会促進策を積極的